



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月2日

上場会社名 東リ株式会社

上場取引所 東大

コード番号 7971 URL <http://www.toli.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柏原 賢二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長 (氏名) 鈴木 潤

TEL 06-6494-1534

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	36,878	0.2	△454	—	△473	—	△344	—
23年3月期第2四半期	36,814	△4.5	△434	—	△407	—	△403	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △513百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △633百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△5.54	—
23年3月期第2四半期	△6.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	60,223	23,714	39.0
23年3月期	64,152	24,542	37.9

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 23,469百万円 23年3月期 24,299百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	3.0	900	△2.1	800	△7.8	400	46.0	6.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	66,829,249 株	23年3月期	66,829,249 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	4,605,567 株	23年3月期	4,603,721 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	62,224,654 株	23年3月期2Q	63,203,768 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○ 添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気停滞から持ち直しの動きがみられるものの、持続的な物価下落に加え、円高や株安、原発稼働停止に伴う全国的な電力不足などで、雇用環境や企業業績の先行き不透明感がいっそう強まる状況となりました。インテリア業界におきましては、原材料コストが高い水準にあるとともに、震災の影響で内装工事の動きが弱まったことから、経営環境は厳しいものとなりました。

こうしたなか、当社グループは中期経営計画「変革と挑戦 2011」に基づき、需要の創出や事業収益性の改善に努めた結果、当第2四半期における売上高は36,878百万円（前年同期比 0.2%増）、経常損失は473百万円（前年同期 経常損失407百万円）、四半期純損失は344百万円（前年同期 四半期純損失403百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、セグメント間の取引を含めて表示しております。

<プロダクト事業>

塩ビ床材では、ワックスメンテナンスが不要で表面がフラットなトイレ用の防滑性ビニル床シート「NSトワレ」など、機能性の高い商品が売上を伸ばしました。カーペットでは、2011年度グッドデザイン賞を受賞した住宅用タイルカーペット「東リファブリックフロア スマイフィール」が、デザイン性や快適さなどが評価され、順調に推移いたしました。しかしながら、オフィスの建築着工が低調であったことなどにより、汎用品のタイルカーペットの売上が前年を下回り、プロダクト事業の売上高は22,341百万円（前年同期比 1.6%減）、セグメント損失は448百万円（前年同期 セグメント損失238百万円）となりました。

<インテリア卸及び工事業業>

販売子会社におけるブラインドやカーテンレール等のインテリア金物や建材・設備関連が堅調に推移するなどして売上が下げ止まり、インテリア卸及び工事業業の売上高は24,756百万円（前年同期比 0.0%減）、セグメント損失は9百万円（前年同期 セグメント損失155百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、季節変動に伴う売上債権の減少等により、前期末に比べ3,928百万円減少し、60,223百万円となりました。

負債については、仕入債務の減少等により、前期末に比べ3,101百万円減少し、36,508百万円となりました。

純資産については、配当金の支払いによる利益剰余金の減少や、株式の時価の下落によるその他有価証券評価差額金の減少等により、前期末に比べ827百万円減少し、23,714百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月10日公表の業績予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,132	5,843
受取手形及び売掛金	24,838	20,068
有価証券	714	715
商品及び製品	5,946	6,264
仕掛品	808	844
原材料及び貯蔵品	1,249	1,383
繰延税金資産	490	729
その他	861	1,049
貸倒引当金	△283	△285
流動資産合計	39,759	36,611
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,599	5,428
機械装置及び運搬具（純額）	1,835	1,614
工具、器具及び備品（純額）	158	132
土地	8,672	8,672
リース資産（純額）	137	116
建設仮勘定	102	182
有形固定資産合計	16,506	16,147
無形固定資産		
のれん	78	43
ソフトウェア	470	431
リース資産	165	139
その他	78	62
無形固定資産合計	792	676
投資その他の資産		
投資有価証券	3,332	3,046
長期貸付金	174	157
繰延税金資産	1,824	1,903
その他	2,092	2,003
貸倒引当金	△331	△323
投資その他の資産合計	7,093	6,787
固定資産合計	24,393	23,611
資産合計	64,152	60,223

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,660	18,141
短期借入金	3,317	3,213
未払法人税等	302	71
未払費用	1,326	1,208
賞与引当金	499	458
災害損失引当金	13	28
その他	1,133	1,357
流動負債合計	27,252	24,478
固定負債		
長期借入金	5,800	5,600
退職給付引当金	4,052	4,083
その他	2,505	2,346
固定負債合計	12,357	12,030
負債合計	39,610	36,508
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,855	6,855
資本剰余金	6,423	6,423
利益剰余金	11,738	11,082
自己株式	△1,015	△1,016
株主資本合計	24,001	23,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	298	124
その他の包括利益累計額合計	298	124
少数株主持分	242	244
純資産合計	24,542	23,714
負債純資産合計	64,152	60,223

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	36,814	36,878
売上原価	26,693	27,290
売上総利益	10,120	9,587
販売費及び一般管理費	10,555	10,041
営業損失(△)	△434	△454
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	34	35
仕入割引	34	34
持分法による投資利益	2	9
その他	135	99
営業外収益合計	212	184
営業外費用		
支払利息	102	93
売上割引	50	52
その他	32	57
営業外費用合計	185	203
経常損失(△)	△407	△473
特別利益		
投資有価証券売却益	8	—
貸倒引当金戻入額	32	—
特別利益合計	40	—
特別損失		
固定資産除却損	27	4
減損損失	16	—
会員権評価損	—	5
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	82	—
災害による損失	—	17
その他	1	0
特別損失合計	127	27
税金等調整前四半期純損失(△)	△495	△501
法人税、住民税及び事業税	64	35
法人税等調整額	△154	△197
法人税等合計	△90	△162
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△404	△339
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1	5
四半期純損失(△)	△403	△344

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△404	△339
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△228	△173
その他の包括利益合計	△228	△173
四半期包括利益	△633	△513
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△631	△518
少数株主に係る四半期包括利益	△1	5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△495	△501
減価償却費	774	679
減損損失	16	—
固定資産除却損	27	4
投資有価証券売却損益(△は益)	△8	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2	△6
退職給付引当金の増減額(△は減少)	31	31
受取利息及び受取配当金	△40	△40
支払利息	102	93
売上債権の増減額(△は増加)	1,636	4,769
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,097	△486
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,658	△2,521
その他	△324	137
小計	△1,033	2,158
利息及び配当金の受取額	40	45
利息の支払額	△101	△95
法人税等の支払額	△47	△241
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,141	1,867
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△99	—
有形固定資産の取得による支出	△275	△205
無形固定資産の取得による支出	△53	△33
投資有価証券の取得による支出	△44	△1
投資有価証券の売却による収入	36	—
貸付けによる支出	△54	△174
貸付金の回収による収入	23	142
その他	87	24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△380	△248
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△50	95
長期借入れによる収入	900	1,400
長期借入金の返済による支出	△1,000	△1,800
配当金の支払額	△316	△311
その他	△246	△290
財務活動によるキャッシュ・フロー	△712	△906
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,233	711
現金及び現金同等物の期首残高	8,041	5,784
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,807	6,496

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,207	24,606	36,814	—	36,814
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,503	157	10,661	△ 10,661	—
計	22,710	24,764	47,475	△ 10,661	36,814
セグメント損失 (△)	△ 238	△ 155	△ 393	△ 14	△ 407

(注) 1 セグメント損失の調整額△14百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,257	24,620	36,878	—	36,878
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,084	136	10,220	△ 10,220	—
計	22,341	24,756	47,098	△ 10,220	36,878
セグメント損失 (△)	△ 448	△ 9	△ 458	△ 15	△ 473

(注) 1 セグメント損失の調整額△15百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。